



vol. 35

◆地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌

はなみづき

発行 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみづき編集部

〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11

医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院

TEL: 04(2949)3385 FAX: 04(2949)7872

ホームページアドレス <http://www.wam-town.jp/k/tokorozawa/>



平成26年7月1日発行

〈病院理念〉私たちは安全で良質な医療、心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

6階病棟は長期療養病棟です。

医療区分1の患者さまからご利用頂け、疼痛ケアやリハビリのレクリエーション、創作活動については入院日数に関わらず継続することができます。

また、心地よく施されるプロによるリフレクソロジーやマッサージなどは原則無料です。

小手指の緑と優しい光に包まれながら、病院でもご自宅でお過ごし頂いているかのような豊かな時間をお約束いたします。



「ここで過ごせてよかったです」
と思って頂けることが私達の願い



◀長期療養病棟の
スタッフ

リフレクソロジー：首藤さん



マッサージ：江藤さん



6階は長期療養病棟とも言います。つまり、スタッフとご本人やご家族様とのお付き合いは他の病棟より長いことが多い、終の棲家ともなりえます。「ここで過ごせて本当によかった」と思っていただくために、私が心がけていることは

- *不要の検査や処置はしないこと
- *けれど、異常を少しでも早く見つけるために、普段の姿をよく見ていること
- *そして苦痛の訴えにはいち早く対応すること
- *ご家族がおいでになった時は、病棟での状況を報告できるようにしておくこと
- *入院中の生活が、ご本人とご家族の方々の希望に少しでも近づけるようにすること

などですが、当たり前すぎますかしらね。（医師 深山牧子）



6階病棟では、長い入院生活を快適に過ごしていただけるように、さまざまな取り組みを行っております。生活面の充実に重点を置き、毎週水曜日は集団リハビリが行われており、個別に維持期リハビリや、生活リハビリも積極的に行っております。お楽しみのティータイムもあります。患者さまに笑顔で、ゆったりとした時間を過ごしていただける病棟づくりを目指して、スタッフ一同頑張っております。6階病棟は明るく、眺めも最高です。春は桜、夏は西武園の花火、秋は紅葉、冬は真っ白な富士山や秩父連峰、それぞれの四季を楽しむことができます。お散歩コースにいかがですか？一度いらしてみてください。（看護師長 関口由美子）



食堂談話室

古谷医師が新しく仲間に加わりました！

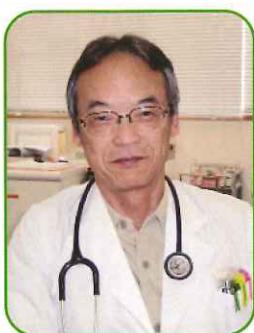
Welcome to
our hospital

今年の5月から所沢ロイヤル病院に入職いたしました、古谷慎一（ふるやしんいち）と申します。四国の出身で日本大学を卒業し、京都府立医大消化器内科入局後は主に関西で勤務をしていました。

今回、ご縁があり所沢で勤務させて頂くこととなりましたが、大学が関東であったため、関西から何の心配もなく転居できました。

働き始めてからまだ1ヶ月程ですが、院長先生をはじめ先生方また看護師さんなど病院スタッフの方達のおかげで気持ち良く働くことができています。

埼玉、東京地区の高齢者医療は、間違いなく今後もその重要度を増していくものと推察されます。私自身も高齢者特有の問題と向き合い、何がご本人にベストなのかを考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。





大久保院長の ほっと ホット



これからのは在宅医療を考える

最近の高齢化率の上昇とともに、治療を要する高齢者の数も増大しています。これまでの医療・福祉制度では、ごく近い将来破綻をきたすことは必須です。そこで今年4月に改定された診療報酬改定で、国の方針が一段とはっきりしてきました。すなわち、在宅医療への大幅なシフトです。過去の統計を見てみると、昭和26年には在宅死が80数%で、病院死の割合はわずか11%にすぎません。しかし、医療環境の向上や家族構成の変化とともに病院死の割合が年々増加し、昭和51年にはほぼ半々となり、最近では病院でなくなる方が8割を超える状況になっています。ここで問題になってきたのは、国民医療費の増大です。国民皆保険の日本では、保険料だけではとてもまかなえず、さらなる税金の投入による制度の維持が必要になってきています。消費税の増税などにより、何とかまかなうように努力はしていますが、とてもまかなえ切れません。そこで国は、コストの安い在宅医療へシフトせざるを得ないです。

この点を国民に充分説明し、理解をしてもらう努力をすべきなのに、マスコミを利用したネガティブキャンペーン、すなわち「昔は、家族が病人を最後まで看るような家族愛があった」、「大病院に入ると最期の最期まで必要以上の延命処置が行われている」とか、ひどいのは「病院に殺される」など現役の医師が単行本やテレビでおおるような行為が見受けられるのは、大変残念です。

私たち、高齢者医療を担うものたちから見れば、お一人お一人の病状やバック・グランドが違うわけで、もっと丁寧な対応が必要になってくるものと思います。在宅で療養を続けていく上で問題なのは、病状ももちろんですが、やはり介助するマンパワーだと思います。特に最近の家族構成から、たとえば90歳の病身の夫を85歳の妻だけでお世話をするような、いわゆる老々介護などは大きな問題です。在宅系のサービスを導入しても限界があります。

可能な限り在宅での療養をサポートしながら、必要であれば入院による療養生活も提供できるセイフティ・ネットも大切です。皆様に、「この病院なら安心して任せられる」と言っていただける所沢ロイヤル病院でありたいと思います。

カンゴサウルス賞を受賞いたしました!!

所沢ロイヤル病院では、平成23年度より看護協会主催・看護職のための「ワーク・ライフ・バランス推進事業」に参加し、働きやすい職場環境づくりを目指してさまざまな取り組みを行ってきました。

その3年間の取り組みが認められ、このたび日本看護協会・坂本会長より表賞状と記念品のサウルス君を頂くことができました。

仕事と生活のバランスを考え、やりがいや充実感を持ちながら働くことは看護職だけでなく、少子高齢化対策としても全国で進められています。患者さまにとって優しい病院は、職員にとってもやさしい病院もあるはず、笑顔で患者さまに向き合うためには、職員一人ひとりが笑顔で働く環境づくりが必要です。

これからも育児や介護をしながらでも勤務が続けられるようなさまざまな勤務形態や、「お互いさま」と仲間を思いやる気持ちがあふれる職場……そんな温かく働きやすい職場環境作りを今後も目指していきたいと思います。(看護部長 砂川鶴子)



サウルス君は玄関受付で皆様をお迎えしています。

みるしゅうらいやるん♪

お家で簡単♪介護食レシピ

健康な方が食べているような食事が飲み込みにくい方、噛む力が落ちてきてしまった方でも食べやすい、簡単おやつをご紹介します!!

すりりんごケーキ

★材料 (3~4人前)

ホットケーキミックスの素…200g すりりんご……………50g
絹ごし豆腐……………150g レモン……………適量
牛乳……………1/2カップ

★作り方★

- ①りんごをすりおろしておきます。
- ②ホットケーキミックス粉と豆腐をませ、牛乳を加えてませ、最後にすりりんごを入れてよく混ぜます。
- ③普段どおりのホットケーキを焼く手順で焼きます。
 - ・フライパンが温まったら②を好きな大きさに流しいれます。
 - ・生地の表面全体にふつふつと気泡が出てきたら裏返します。
 - ・約2分ほどで、焼きあがります。竹串を刺して生地がついてこなければ出来上がりです。



お知らせ



8/6
(水)

納涼！元気茶屋

8月の元気茶屋は納涼バージョン！今年も夏を楽しんじゃいまショ♪
時間／14:00～ 場所／4階 職員食堂



9/3
(水)

秋の香り ピアノコンサート

芸術の秋にふさわしいピアノの音色をご一緒に楽しみましょう
時間／14:00～ 場所／1階 ロビー



9/20
(土)

秋だ！祭りだ♪敬老会

今年から「秋まつり」と「敬老会」が合体してさらなる進化を遂げました！
グレードアップし続けるロイヤルのお祭りに乞うご期待ください♪
時間／13:00～15:00まで 場所／2階 リハビリテーション室



※上記内容については事情により変更される場合がございます。ホームページや院内ポスター等で事前通知を致しますので何とぞ確認くださいようお願い致します。

編集後記

今年もまた暑い季節がやってきました。最近はもう当たり前のように口にされている“夏の省エネ対策”。皆様は何か取り入れていますか？我が家では一昨年ゴーヤを作りましたが、実の成りがいまいちで……。去年は朝顔を植えたものの、植えたのが遅かったようで花が咲いたのは夏を過ぎた頃。そして緑のカーテンとはほど遠い網目状態……。土が良くないのか、日の当たりが少ないのか??なぜか上手くいきません。(泣)それでもめげずに今年は食による涼しさを求めキュウリに挑戦しています！皆様も楽しみながら夏の省エネ対策を取り入れ、暑さを乗り切りましょう♪(看護師・松岡)

